

丸岡高校 3年生 学年通信 12月号

令和4年12月21日

3年生の皆さんへ



今年3年生の皆さんは、多くの方が「地域活性化」というテーマで探究活動に取り組んできたと思います。そんな中で、「越前竹人形の里」を取り上げた人もいたのではないのでしょうか。先日、来年の干支（えと）うさぎの竹細工をみるために、竹人形の里を訪れました。「強さとしなり」という竹の特徴をいかした見事な作品が展示されており、あらためて、竹の素材の素晴らしさと職人さん方の高度な技能に感動しました。

竹が独特の「強さとしなり」を持ち合わせているのは、竹の「節（ふし）」が大きく関係していることを皆さんはご存知でしょうか。竹の節は、よく「人生の節目（ふしめ）」にもたとえられます。皆さんは、今まさしく「人生の節目」に差し掛かろうとしています。大木や電柱がなぎ倒されるような暴風にさらされても、竹は決して倒れることなく、大空に向かって成長を続けます。皆さんも、是非強靱な「節」を完成させて、新天地に踏み出してほしいと思います。

ところで、皆さんは『徒然草』にある「高名（こうみょう）の木登り」のお話をご存知でしょうか。簡単にいうと、木登りをする際、高く危険な所にいる間は、何も言葉をかけず注意を促すこともしませんが、木登りが終わろうとする時こそ、高名の木登りは言葉をかけるという話です。「もう大丈夫、あとは簡単。」という油断や慢心が思わぬ失敗につながってしまうということを説いています。

最後に、「有終の美」という言葉について触れたいと思います。この言葉は、必ずしも素晴らしい成果、成績を収めて締めくくることがだけを意味するものではありません。最後まで努力を続けること、自分の為すべきことを最後までやり抜くことを意味します。卒業までの残りの期間、決して油断したり慢心したりすることなく、決して努力を怠らず、為すべきことを為し、一人ひとりがいつまでも心に残る「有終の美」を飾ってくれることを期待しています。



【今後受験を控えている皆さんへ】

新しい年が始まると、共通テストを皮切りにいよいよ受験シーズンがスタートし、全国の受験生は本番を迎えることとなります。皆が日々努力を重ねていますが、結果については誰もわかりません。ただ、不安や焦りと格闘しながら、どう転ぶかわからない先を思いつつ、必死になって机に向かうこと、これが真の「挑戦」だと思います。そして明らかなのは、この「挑戦」こそが、強靱な「節」を作り上げるということです。結果はともかく、「受験」は君たちを必ず成長させてくれます。受験場に行き、机に座った時、自分自身が信じられる努力を、残された期間続けていって下さい。

先生たちも、君たちに伴走していきます。最後まで、一緒に頑張りましょう。

今後の行事予定

- 12月23日(金) 終業式
12月26日(月) 午前：冬季課外前半開始(～28日)
12月26日(月)・27日(火) 2学期再試験
1月4日(水) 午前：冬季課外後半開始
5日(木) 共通テストプレバック模試(～6日)
10日(火) 始業式、服装検査
自動車学校入校説明書配布
11日(水)～13日(金) 3年学年末考査(Ⅱ系のみ)
13日(金) 学年集会、大学入学共通テスト激励会
14日(土)・15日(日) 大学入学共通テスト
16日(月) 自己採点(1～4限)
18日(水) 3年特別課外開始(～後期試験前日まで)
2月6日(月) 3年追認考査(～7日)
10日(金) 3年登校日(要昼食) 服装検査 内大掃除 教室ワックスがけ LH
28日(火) 卒業式予行
3月1日(水) 卒業式

<冬季課外>

- I系全員
- II系希望者
- 4年制及び短期大学指定校合格者

<共通テストプレバック模試>

- I系全員+II系希望者

保護者の皆様へ

この2学期には、多数の生徒が進路を決定しました。保護者の皆様の温かいご支援・ご協力に心より感謝申し上げます。また、大学入学共通テストに臨む生徒、一般入試に臨む生徒は、現在、進路実現を目指し一生懸命に頑張っています。我々教職員一同、最後まで一人ひとりをしっかりと支えていく所存です。どうかよろしく願いいたします。

- ・進路が決まったお子さんの自動車学校への入校は、学年末考査終了日(1月13日)より許可しております。それまでは決して入校させないようお願いいたします。
- ・アルバイトにつきましては、欠点のない進路決定者に限り、冬季休業中(但し、学年末考査1週間前〔1月4日～10日〕は除く)と学年末考査後のみ許可しております。それ以外は決してさせないようお願いいたします。
- ・高校生活もあとしばらくとなりましたが、残された時間がお子さんにとって有意義なものとなりますように、保護者の皆様には一層のご支援・ご協力を賜りますようお願いいたします。
- ・卒業式が3月1日に予定されております。改めて、ご案内させていただきますので、是非ご出席をお願いいたします。

先日（12月1日）、3年4組の日本史Bの授業で、百田尚樹さん原作の『永遠の0』（DVD）を観賞しました。この作品の中で、岡田准一さん演じる主人公宮部久蔵は、当初周囲から「卑怯者」呼ばわりされても、家族のために死を回避し生きることが最優先する航空隊員でした。しかし、最後は特攻隊員に身を投じ壮絶な最期を遂げていきます。ただ、いわゆるクラシカルな戦争映画ではなく、現代を生きる我々に戦争で死ぬことの尊さ、また生きることの尊さを語りかけてくれるような内容の作品でした。全編見どころは満載ですが、特に作品を締めくくる最終場面、宮部久蔵が操縦する特攻機が敵艦の真上から特攻するのですが、宮部（岡田准一さん）の鬼気迫る形相から最後涙する特攻シーンは、私たちの脳裏に深く刻まれるものでした。この作品を見ている間、教室は水を打ったように静まり返り、物音ひとつたてず、計150分の作品を皆くいいるように見つめていました。

この作品を観賞する前、「なぜ、日本は米国と戦争しなければならなかったのか」という問題意識をもって、私たちは授業に取り組んでいました。私は、3年4組の生徒たちに次のようなことを伝えました。「当時の日本は、なぜ、戦争なんて馬鹿げたことをしてしまったのか。当時の日本人は愚かだったのではないか、などとは思わないで下さい。」観賞後、感想などを書くことはしませんでした。生徒たちの表情から私の伝えたかったことは十分に伝わったと感じました。

早いもので、高校生活もあと少しになりました。大学入学共通テストまであと1ヶ月をきり、卒業式まではあと2ヶ月半となっています。



2学期は、みなさん一人ひとりが自分の「将来の夢」に向かって真剣に悩み、苦しみ、そして勝負を挑んだ4カ月でした。大学・短大・専門学校・就職と進む道はそれぞれ違いますが、多くの方が進路を決定しました。納得のいく結果を出せなかった人もいるかも知れませんが、頑張ったことは、これからの人生に必ず役立ちます。

大学入学共通テストに臨む人にとっては、まさにこれからが本番です。年明けに一般入試に挑戦する人も今こそ踏ん張り時です。どうか最後まで、自分の夢に向かって踏ん張ってください。友達やご家族の方はみなさんを応援しています。先生たちも最後までみなさんを応援します。

【進路が決まった皆さんへ】

○お世話になった方への報告とお礼

進学や就職でお世話になった先生や関係の方にお礼を言うことは当たり前のことです。皆さんはここまで一人で大きくなったわけではありません。多くの方にお世話になって成長してきました。1番は保護者の方です。経済的なことはもちろんですが、落ち込んでいる時や辛い時にそばで支え、励ましてくれたのは保護者の方ではないでしょうか。その保護者の方や担任の先生をはじめ、お世話になった方々に受験の報告やお礼の言葉を忘れないでください。そして節度ある生活をし、何より教養を大いにつけてください。

【これから受験する皆さんへ】

学習面・・・①模試の復習をしよう！

模試の復習をもう一度やってみましょう。特にマークの問題は必須です。理解が曖昧だった問題は、「解答・解説」に線を引いて先生に質問しましょう。「1科目につき、解ける問題を2問増やす。」というように目標を決めて得点アップを図ることが大切です。

②問題演習は毎日必ず行おう！

問題を解かない日を作ると、とたんに解けなくなります。問題は毎日必ず解くようにしましょう。また、時間配分の感覚を身につけておくことも大切です。

生活面・・・生活リズムを整え、夜型から朝型への生活習慣に切り替え、食べ物や飲み物に注意し、いつもどおりの食事をしましょう。スマホ・ゲーム・漫画等を控えて、集中力を高めていきましょう。うがい・手洗い・消毒を心がけ、人混みを避け、新型コロナウイルス感染、風邪、インフルエンザの予防をする事を忘れずに。

今後の行事予定

- 12月23日(木) 終業式
12月26日(月) 午前：冬季課外前半開始(～28日)
12月26日(月)・27日(火) 2学期再試験
1月4日(水) 午前：冬季課外後半開始
5日(木) 共通テストプレパック模試(～6日)
10日(火) 始業式、服装検査
自動車学校入校説明書配布
11日(水)～13日(金) 3年学年末考査(Ⅱ系のみ)
13日(金) 学年集会、大学入学共通テスト激励会
14日(土)・15日(日) 大学入学共通テスト
16日(月) 自己採点(1～4限)
18日(水) 3年特別課外開始(～後期試験前日まで)
2月6日(月) 3年追認考査(～7日)
10日(金) 3年登校日(要昼食) 服装検査 内大掃除 教室ワックスがけ LH
28日(火) 卒業式予行
3月1日(水) 卒業式

冬季課外：

Ⅰ系全員

Ⅱ系希望者

4年制大学指定校合格者

共通テストプレパック模試：Ⅰ

系全員＋Ⅱ系希望者

保護者の皆様へ

この2学期には、多数の生徒が進路を決定しました。保護者の皆様の温かいご支援・ご協力に心より感謝申し上げます。また、大学入学共通テストに臨む生徒、一般入試に臨む生徒は、現在、進路実現を目指し一生懸命に頑張っています。我々教職員一同、最後まで一人ひとりをしっかりと支えていく所存です。どうかよろしく願いいたします。

- ・進路が決まったお子さんの自動車学校への入校は、学年末考査終了日(1月13日)より許可しております。それまでは決して入校させないようお願いいたします。
- ・アルバイトにつきましては、欠点のない進路決定者に限り、冬季休業中(但し、学年末考査1週間前〔1月4日～10日〕は除く)と学年末考査後のみ許可しております。それ以外は決してさせないようお願いいたします。
- ・高校生活もあとしばらくとなりましたが、残された時間がお子さんにとって有意義なものとなりますように、保護者の皆様には一層のご支援・ご協力を賜りますようお願いいたします。
- ・卒業式が3月1日に予定されております。改めて、ご案内させていただきますので、是非ご出席をお願いいたします。

先日（12月1日）、3年4組の日本史Bの授業で、百田尚樹さん原作の『永遠の0』（D
VD）を観賞しました。教室は、まさしく水を打ったように静まり、皆くいいように画面
を見つめていました。この作品は、岡田准一さんが演じる主人公宮部久蔵が、最後は特攻隊
員に身を投じていく生き様が描かれています。ただ、いわゆるクラシカルな戦争映画ではな

く、現代を生きる我々に戦争で死ぬことの尊さ、また生きることの尊さを語りかけてくれるような内容の作品です。全編見どころは満載ですが、特に作品を締めくくる最終場面、宮部久蔵が操縦する特攻機が敵艦の真上から特攻するのですが、宮部（岡田准一さん）の鬼気迫る形相から最後涙する特攻シーンは、私たちの脳裏に深く刻まれるものでした。

また、皆さんは『徒然草』にある「高名の木登り」のお話をご存知ですか。簡単にいうと、木登りをする際、高く危険な所にいる間は、何も言葉をかけず注意を促すこともしないが、木登りが終わろうとする時こそ、高名の木登りは言葉をかけるという話です。「もう大丈夫、あとは簡単。」という油断や慢心が思わぬ失敗につながってしまうと説いています。

いよいよ高校生活を締めくくる時期となってきました。「有終の美」という言葉がありますが、これは、必ずしも素晴らしい成果、成績を収めて締めくくることではありません。最後まで努力を続けること、自分の為すべきことを最後までやり抜くことを意味します。今更言うまでもなく、高校生活は一生の思い出であり、その締めくくりが大事なことは言うまでもないと思います。

きます。卒業までの残りの期間、決して慢心することなく努力を怠らず、成すべきことをなし、一人ひとりがいつまでも心に残る「有終の美」を飾ってくれることを期待しています。

それからもう一つ。鬼籍に入られてからかなり歳月は過ぎましたが、国民的作家司馬遼太郎さんの代表作『竜馬がゆく』（幕末の志士 坂本龍馬の生涯を描いた長編小説）の締めくくりの一文です。これは、3年4組の生徒さんたちには紹介損ねましたが、ここに抜粋して紹介させていただきます。

「天に意思がある。

としか、この若者の場合、おもえない。

天が、この国の歴史の混乱を收拾するためにこの若者を地上にくだし、その使命がおわったとき惜しげもなく天へ召しかえした。」

風雲児坂本龍馬の人生の幕が突然降ろされた（暗殺された）にもかかわらず、司馬さんが、この一文で見事に彼の生涯を完遂させ、とても印象深い締めくくりとなっています。

皆さんは、いよいよ高校生活という作品の締めくくりを迎えています。「有終の美」という言葉がありますが、これは、必ずしも素晴らしい成果、成績を収めて締めくくることではありません。最後まで努力を続けること、やるべきことをしっかり最後までやり通すことを意味します。今更言うまでもなく、高校生活は一生の思い出であり、その締めくくりも心に刻まれるものとなっていきます。卒業までの残りの期間、決して慢心することなく努力を怠らず、成すべきことをなし、一人ひとりがいつまでも心に残る「有終の美」を飾ってくれることを期待しています。

